

### 国民多数の反対を押し切り、「戦争法」が成立したが… 廃案をめざす運動は新たな段階に

9月19日未明、安倍自公政権は、「戦争法」（安保法制）の採決を強行しました。しかしこの間空前の規模で広がった「戦争法」を許さない国民の運動は、長谷部恭男・早稲田大教授が言っているように「憲法の重要性や権力を縛る立憲主義の意義」について国民の間に認識を広げました。当の安倍政権も「教育効果」の大きさに衝撃を受けていることでしょう。しかし「アベ政治を許さない」が、「安倍政権を倒して、その後はどうなるの？」とよく聞かれ、返答に困ることがありました。



#### 「戦争法(安保法制)」廃止の国民連合政府の実現へ

ところが、「戦争法」が成立したその日に、日本共産党の志位委員長が記者会見で、「「戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府」の実現をよびかけます」を提案したのです。「戦争法」廃止で一致する政党・団体・個人が共同して国民連合政府をつくろう、そのために来るべき国政選挙一衆議院選挙と参議院選挙で、選挙協力を、と呼びかけたのです。

多くの人が「待ってました」とばかりに賛同しました。マスコミも大きく報道しました。ネットでは、来年7月に6年の任期が満了する参議院選挙の「選挙区」で安保法制に賛成した議員たちの名前が列挙され、落選運動が始まっています。落選させたい候補者の票を減らすだけでなく、国民連合政府の一員となる候補者の当選を勝ち取り、「戦争法」を廃案に追い込みましょう。

国民の運動は、新たな段階に入っています。

#### 一篇の投書が世論を動かした

新聞に、心を打つた皆さんの投書が掲載されています。中でも右の投書（7月18日、朝日新聞）は涙せずにはおれないものでした。SEALDS（シールズ）の若者が「この投書を読むと涙が出るのでいやなんだけど」と言いながら、投書を読み上げ、戦争法反対を訴えていました。

8月16日の朝日新聞には、投書の主、加藤敦美さん（86歳）のインタビュー記事が大きく載っています。加藤さんは再び投稿し、9月6日に「シールズの若者2人が来た」というタイトルで掲載されました。シールズの若者は「投稿を読んで泣きました。…他人が書いた投稿と思えませんでした。今、動かずにはられません」と。

戦争法成立直後の世論調査		その他	
審議が尽くされたと思わない <b>79.0%</b>	思う	14.1	共同 (20日)
戦争法成立を評価しない <b>58</b>	評価する	31	読売 (21日)
戦争法成立を評価しない <b>57</b>	評価する	33	毎日 (21日)
戦争法は憲法違反 <b>51</b>	違反していない	22	朝日 (21日)

#### 学生デモ 特攻の無念重ね涙

無職 加藤 敦美 (京都府 86)

安保法案が衆院を通過し、耐えられない思いでいる。だが、学生さんたちが反対のデモを始めたとき、特攻隊を目標にした元予科練（海軍飛行予科練習生）だった私は、うれしくて涙を流した。体の芯から燃える熱で、涙が湯になるようだった。オーイ、特攻で死んでいった先輩、同輩たち。「今こそ俺たちは生き返ったぞ」とむせび泣きしながら叫んだ。

山口県・防府の通信学校で、特攻機が敵艦に突っ込んでいく時の「突入信号音」を傍受し、何度聞いた。先輩予科練の最後

の叫び。人間魚雷の「回天」特攻隊員となった予科練もいた。私もいずれ死ぬ覚悟だった。天皇を神とする軍国で、貧しい愚者力しかないままに、死ぬと命じられて爆弾もるとも敵艦に突っ込んでいった特攻隊員たち。人生には心からの笑いがあり、友情と恋があふれ咲いていることすら知らず、五体爆裂し肉片となって恨み死にした。16歳、18歳、20歳……。

若かった我々が、生まれ変わってデモ隊となって立ち並んでいるように感じた。学生さんたちに心から感謝する。今のあなた方のようにこそ、我々は生きていたかったのだ。

## お茶会をひらきます

9月2日に行われた「一日陶芸教室」(21人参加)で作った湯呑がこの日に焼きあがって届けられる予定です。世界に一つのマイ湯呑でお茶を飲みませんか。おいしいお菓子も用意します。お題は、「憲法9条の会・岩岡」に望むこと、その他何でも、の雑談会です。陶芸教室に参加されなかった方は湯呑を用意しますので、どなたでもお気軽にご参加下さい。オープニングは、合唱団「ららら」の皆さんの美しい歌声です。お楽しみ下さい。

と き：10月23日(金) 13:30～

ところ：岩岡連絡所多目的ホール(小)

参加費：無料



9月2日「一日陶芸教室」

## DVD「映像'15 よみがえる最前線～神戸と核と“日米同盟”」上映と、被爆者の貞清百合子さん(灘区在住)のお話&恒例のバザー

「戦争法」が衆議院で強行採決され、参議院での議論に移ったころ、7月27日の深夜、上記の番組が放映されました。毎日放送(4ch)制作の優れた番組で、とりわけ神戸市民必見の番組だと思いますので、DVDの上映とこの番組でインタビューされている被爆者の貞清百合子さんのお話を聞く催しを計画しました。同時に恒例のバザーも行います。ぜひご参加下さい。

と き：11月21日(土)

13:00～バザー

13:30～DVD上映

14:20ごろ～貞清百合子さんのお話(約30分)

16:00閉会

ところ：岩岡連絡所多目的ホール(大)

参加費：無料

### \*バザーにご協力下さい

「憲法9条の会・岩岡」の資金づくりのために毎年バザーを行っています。よい品が大変安く手に入るとご参加の皆さんに喜んでいただいています。今年も森岡怜子さんがご協力下さることになっています。提供していただく品は、当日ご持参いただき、ご自分で値段をつけて値札のところに置いて下さい。お近くの世話人にお届け下さってもかまいません。ご協力よろしくお願い致します。



貞清百合子さん

## お知らせ

①来年の「憲法9条の会・岩岡」9周年記念行事は、長野への1泊2日の小旅行を計画しています。会員のご希望で「安曇野ちひろ美術館」と戦没画学生の美術館「無名館」見学を予定しています。参加ご希望の方は事務局までご連絡下さい(10名以上の参加で実施)。

と き：2016年4月18日(月)～19日(火)(予定)

参加費は、参加人数によって異なりますので、大体の参加者数がわかり次第お知らせします。電車で長野まで行き、現地ではマイクロバスを利用する予定です。

②今年も販売します。「みんななかよし 2016 憲法9条カレンダー」 写真：岩合光昭

定価：1200円+税

## 第93回世話人会

と き：2015年10月23日(金)16:00～お茶会終了後

と ころ：岩岡連絡所多目的ホール(小)

今後の「戦争法」廃案をめざす闘い、情勢の学習と会の活動について話し合います。

「憲法9条の会・岩岡」事務局 白井篤子 ☎078-967-2758